

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(観光振興担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	観光事業振興経費	<b>事業番号</b>	134

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-9	自然・歴史・食観光の振興
	<b>施策目標</b>	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	当市の観光施策を円滑に実施するため、観光協会への運営費補助、港まつりへの支援を行い、もって観光のまちづくりを推進する。
<b>成果</b>	当該事業の推進により観光客の誘致促進、交流人口の拡大等につながる。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	①根室市観光協会補助金 ②港まつり協賛会負担金 ③事務経費						
	28	①根室市観光協会補助金 ②港まつり協賛会負担金 ③事務経費						
	29	①根室市観光協会補助金 ②港まつり協賛会負担金 ③事務経費						
	30	①根室市観光協会補助金 ②港まつり協賛会負担金 ③事務経費						
	31	①根室市観光協会補助金 ②港まつり協賛会負担金 ③事務経費						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		30,328	31,201	31,201	31,201	31,220	155,151
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他	8	7	7	7	7	36
	一般財源		30,320	31,194	31,194	31,194	31,213	155,115
	人員(人工)		0.255	0.255	0.255	0.255	0.255	
職員費(人員×8,081千円)		2,061	2,061	2,061	2,061	2,061	10,305	
総事業費		32,389	33,262	33,262	33,262	33,281	165,456	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
		合計/年						

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	港まつり来場者数	20,700人	21,000人	21,500人
	かに祭り来場者数	15,800人	16,000人	17,000人

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	計画の推進による観光客の増加に伴い、宿泊事業者、小売店、その他観光集客施設、交通事業者において、宿泊者(利用者)増加が見込めることから一定の経済効果が期待される。
-------------------	---

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 港まつり、かに祭りとも非常に人気が高く多くの観光客や市民が訪れている。(港:2万人、かに:1.6万人)
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 観光協会や協賛会単体での運営は不可能である。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はない 定例的経費であるため。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 事業経費を団体等に補助・負担し実施している。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 多くの観光客や市民が楽しめるイベントを提供している。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 各イベントとも開催回数が50回を超えており、市民や観光客に定着している。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 関係団体等と連携し、円滑な事業推進を図られたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する

作成年度 平成27年度

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(観光振興担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	観光事業振興経費	<b>事業番号</b>	10180

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-9	自然・歴史・食観光の振興
	<b>施策目標</b>	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	ホームページや観光パンフレットによる観光・地域情報の発信を行うとともに根室半島周遊バス事業や根室さんま祭りをはじめとする各種イベント等を実施し、観光客受け入れ環境の充実・強化並びに観光客の誘致促進を推進する。
<b>成果</b>	当該事業の推進により観光客の誘致促進、交流人口の拡大等につながる。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
		27	①各種観光パンフレットやポスター、HP等による観光情報の発信 ②観光エージェントへの観光客誘致活動 ③根室半島周遊バス運行事業への補助 ④各種観光イベントの開催 ⑤外国人観光客向けの観光情報の発信とPR					
	28	①各種観光パンフレットやポスター、HP等による観光情報の発信 ②観光エージェントへの観光客誘致活動 ③根室半島周遊バス運行事業への補助 ④各種観光イベントの開催 ⑤外国人観光客向けの観光情報の発信とPR						
	29	①各種観光パンフレットやポスター、HP等による観光情報の発信 ②観光エージェントへの観光客誘致活動 ③根室半島周遊バス運行事業への補助 ④各種観光イベントの開催 ⑤外国人観光客向けの観光情報の発信とPR						
	30	①各種観光パンフレットやポスター、HP等による観光情報の発信 ②観光エージェントへの観光客誘致活動 ③根室半島周遊バス運行事業への補助 ④各種観光イベントの開催 ⑤外国人観光客向けの観光情報の発信とPR						
	31	①各種観光パンフレットやポスター、HP等による観光情報の発信 ②観光エージェントへの観光客誘致活動 ③根室半島周遊バス運行事業への補助 ④各種観光イベントの開催 ⑤外国人観光客向けの観光情報の発信とPR						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		16,289	12,363	15,889	14,767	13,780	73,088
	内訳	国庫支出金						
		道支出金	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	9,500
		地方債						
		その他						
	一般財源		14,389	10,463	13,989	12,867	11,880	63,588
	人員(人工)		0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	
職員費(人員×8,081千円)		1,374	1,374	1,374	1,374	1,374	6,870	
総事業費		17,663	13,737	17,263	16,141	15,154	79,958	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	観光イベント開催回数		6回	6回
根室半島周遊バス運行事業への補助		1,950千円	1,950千円	1,950千円
<b>事務事業改善策</b> (継続事業のみ記入)				

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	計画の推進による観光客の増加に伴い、宿泊事業者、小売店、その他観光集客施設、交通事業者において、宿泊者(利用者)増加が見込めることから一定の経済効果が期待される。
-------------------	---

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 誘客活動や受入体制整備に伴う観光客増により一定の経済的効果があるため。
イ. 市が実施する必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 事業従事者と財源が確保できれば、観光協会がその役割を担うことが可能。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 国は観光を軸とした様々な施策を進めており、観光客の受入体制整備をはじめ、インバウンド対応など、早急に取り組む必要がある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 観光客の誘致及び受け入れ態勢の整備に適切に対応している。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 特定の観光客や観光事業者のみに有益なものとはなっておらず、公平性が保たれている。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 当該事業は観光客の誘致と受入体制の整備を主な目的としていることから有効性が高い。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 速やかに事業推進を図るとともに、事業効果を検証し更なる振興策について検討を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する

作成年度

平成27年度

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(観光振興担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	白鳥台センター整備事業	<b>事業番号</b>	12103

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-9	自然・歴史・食観光の振興
	<b>施策目標</b>	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	トイレ設備の老朽化が著しく、また再処理水を利用しているため、不衛生との意見があったことから合併処理浄化システム(担体流動ろ過処理)を導入し、衛生面の向上を図る。
<b>成果</b>	衛生環境が向上するとともに、施設利用者数の向上が期待される。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	合併処理浄化槽整備工事						
	28							
	29							
	30							
	31							
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		41,688					41,688
	内訳	国庫支出金						
		道支出金	18,500					18,500
		地方債						
		その他						
	一般財源		23,188					23,188
	人員(人工)		0.255					
職員費(人員×8,081千円)		2,061					2,061	
総事業費		43,749					43,749	
維持管理	<b>管理主体</b>		根室市観光開発公社					
	<b>運営方法</b>		指定管理					
	維持管理費	施設維持費	12,782	12,784	12,784	12,784	12,784	63,918
		概算人件費	8,286	8,299	8,299	8,299	8,299	41,482
<b>合計/年</b>		21,068	21,083	21,083	21,083	21,083	105,400	

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	白鳥台センター利用者数(年間)	174千人	174千人	174千人
<b>事務事業改善策</b> (継続事業のみ記入)				

#### 5 事務事業の効果について

<b>取組みに当たって期待される効果など</b>	旅行形態の変容に伴い、車両移動による個人旅行が増加する中、本市を訪れる観光客の最初の窓口となる当該施設を整備し、もって本市のイメージアップを図り、観光客入込数の増が期待できる。
--------------------------	--

#### 6 評価の視点

<b>ア. 市民ニーズ</b>	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 道の駅として高い人気がある(2014 風景部門第7位～じゃらん)。
<b>イ. 市が実施する必要性</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市の施設であるため。
<b>ウ. 事業の緊急性</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない トイレ設備の老朽化が著しく、また再処理水を利用しているため、来館者から「不衛生」との声がある。
<b>エ. 手段の適切性</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 合併処理浄化槽の導入により衛生面が格段に向上する。
<b>オ. 事業の公平性</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 24時間誰もが利用できる。
<b>カ. 事業の有効性</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 市の玄関口として非常に有効である。

#### 7 今後の事業の進め方

<b>ア. 総合政策部で付された意見</b>	<b>【計画どおり実施】</b> 事業終了につき特記事項なし。
<b>イ. アを踏まえ、担当部局の方針</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する

作成年度

平成27年度

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(観光振興担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	バードウォッチング観光推進事業	<b>事業番号</b>	12272

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-9	自然・歴史・食観光の振興
	<b>施策目標</b>	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	日本屈指の野鳥の宝庫である根室市において貴重な野鳥や自然を地域の資源ととらえ、市民意識の向上とともに野鳥観察環境の一層の整備充実を通じ、国内外の野鳥愛好家の誘客やあらたな観光客の掘り起こしを促進するもの。
<b>成果</b>	滞在型観光客の増加、交流人口の拡大による地域活性化を図る。
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	◆ねむろバードランドフェスティバルの開催 ◆野鳥クルーズ事業者との連携 ◆道内外へのプロモーション						
	28	◆ねむろバードランドフェスティバルの開催 ◆野鳥クルーズ事業者との連携 ◆道内外へのプロモーション						
	29	◆ねむろバードランドフェスティバルの開催 ◆野鳥クルーズ事業者との連携 ◆道内外へのプロモーション						
	30	◆ねむろバードランドフェスティバルの開催 ◆野鳥クルーズ事業者との連携 ◆道内外へのプロモーション						
	31	◆ねむろバードランドフェスティバルの開催 ◆野鳥クルーズ事業者との連携 ◆道内外へのプロモーション						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		3,464	4,060	3,866	3,866	3,866	19,122
	内訳	国庫支出金		4,060				4,060
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	3,464		3,866	3,866	3,866	15,062
	人員(人工)		0.34	0.34	0.34	0.34	0.34	
職員費(人員×8,081千円)		2,748	2,748	2,748	2,748	2,748	13,740	
総事業費		6,212	6,808	6,614	6,614	6,614	32,862	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
		合計/年						

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	ねむろバードランドフェスティバル来場者数	600人	800人	1,000人

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	バードランドフェスティバルの継続開催により「野鳥」のイメージの定着など、インバウンドや野鳥愛好家の増加に伴う経済効果が期待できる。
-------------------	---

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 根室は全国有数の野鳥が観察できる地域であり、多くのバーダーが訪れている。
イ. 市が実施する必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 事業従事者と財源が確保できれば、観光協会がその役割を担うことが可能。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はない なし(地域イベントとして定着している)
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 野鳥観光の推進手法として妥当である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 広く市民が参加できるように工夫されている。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 根室の野鳥PRに非常に有効な方法である。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 速やかに事業推進を図るとともに、事業効果を検証し更なる振興策について検討を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する

作成年度

平成27年度



# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(観光振興担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	地域おこし協力隊推進事業	<b>事業番号</b>	12496

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-9	自然・歴史・食観光の振興
	<b>施策目標</b>	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	都市部から地域おこし協力隊員を受け入れ、地域住民とともに地域課題の解決や観光資源などの掘り起しなど、地域活動に参加し、受け入れ自治体への定住・定着を促進する。
<b>成果</b>	地域の観光資源のPRの推進、都市部からの移住・定住につながる。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	自然野鳥観光情報の収集及び発信、旅行代理店へのプロモーション活動、市外の野鳥イベントにおけるPR活動、ツアーガイドの補助、野鳥探鳥会の実施						
	28	自然野鳥観光情報の収集及び発信、旅行代理店へのプロモーション活動、市外の野鳥イベントにおけるPR活動、ツアーガイドの補助、野鳥探鳥会の実施						
	29	自然野鳥観光情報の収集及び発信、旅行代理店へのプロモーション活動、市外の野鳥イベントにおけるPR活動、ツアーガイドの補助、野鳥探鳥会の実施(事業完了)						
	30							
	31							
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		4,295	4,389	659			9,343
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他		12	1			13
	一般財源		4,295	4,377	658			9,330
	人員(人工)		0.255	0.255	0.255			
職員費(人員×8,081千円)		2,061	2,061	2,061			6,183	
総事業費		6,356	6,450	2,720			15,526	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	地域おこし協力隊員の受入人数	1人		

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	自然野鳥観光に特化した従事者を配置し、専門的な見地からのガイドなどを行えることから、エコツーリズムを目的とする観光客の満足度の向上が期待できる。
-------------------	--

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 自然野鳥観光を目的とした利用者にとってガイドは必須であるため。
イ. 市が実施する必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 事業従事者と財源が確保できれば、観光協会がその役割を担うことが可能。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 国は観光を軸とした様々な施策を進めており、各種交付金等を活用し、観光客の受入体制整備をはじめ、インバウンド対応など、早急に取り組む必要がある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 概ね適切な手段で対応している。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 広く野鳥観察ができる環境にあるため、特定の観光客や観光事業者のみに有益なものとはなっておらず、公平性が保たれている。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない バードランドフェスティバルにおいて実施したアンケートでは多くの参加者が「満足」と回答しており事業の有効性が確認されている。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 速やかに事業推進を図ること。なお、平成29年度以降の方向性について検討を急がりたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 市が推進する野鳥観光に適したガイドを引き続き設置することが、今後の観光振興に重要であると考えため、29年度以降の継続実施について検討する。

作成年度 平成27年度

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(観光振興担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	外国人観光客受入環境整備事業	<b>事業番号</b>	12563

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-9	自然・歴史・食観光の振興
	<b>施策目標</b>	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	公共施設の無線LAN設備を整備し、外国人観光客の旅行環境の向上を図る。
<b>成果</b>	外国人観光客の多くが電子端末による情報収集・発信を行っていることから、高速通信環境を提供することにより円滑な国内旅行を楽しめる。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要					
	27	外国人観光客対応Wi-Fi環境整備(望郷の家・歴史と自然の資料館・春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター)					
	28						
	29						
	30						
	31						
	31						

  

		(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
事業費と内訳	事業費		357					357
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源		357				
	人員(人工)		0.085					
職員費(人員×8,081千円)		687					687	
総事業費		1,044					1,044	

  

維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	Wi-Fi環境整備施設数	3箇所	3箇所	3箇所
<b>事務事業改善策</b> (継続事業のみ記入)				

#### 5 事務事業の効果について

<b>取組みに当たって期待される効果など</b>	市有施設において、無線LAN設備を整備し、もってインバウンドの旅行環境の向上により誘客が期待できる。
--------------------------	--

#### 6 評価の視点

<b>ア. 市民ニーズ</b>	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 無線LAN環境の整備は必須である。
<b>イ. 市が実施する必要性</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 公共施設なので市が実施すべきである。
<b>ウ. 事業の緊急性</b>	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 外国人観光客の増加が見込まれる中、速やかな整備が必要である。
<b>エ. 手段の適切性</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 適切である。(通信事業者による施工)
<b>オ. 事業の公平性</b>	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 公平である(原則、外国人対応の無線LAN整備であるが、邦人観光客も利用可能)
<b>カ. 事業の有効性</b>	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 有効である(インバウンドの旅行環境が向上する)

#### 7 今後の事業の進め方

<b>ア. 総合政策部で付された意見</b>	<b>【速やかに実施】</b> 事業終了につき特記事項なし。
<b>イ. アを踏まえ、担当部局の方針</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する

作成年度 平成27年度

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(観光振興担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	通年型体験観光事業者支援事業	<b>事業番号</b>	12570

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-9	自然・歴史・食観光の振興
	<b>施策目標</b>	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	当市の課題である一季集中型通過型観光から通年型滞在観光への転換を図るため、新たな体験メニューの造成や既存の体験メニューの強化等に取り組む事業者・団体に対し、事業従事者の人件費を補助するもの。
<b>成果</b>	冬期間における観光メニューの提供により誘客効果が期待できる。また、従事者の専任化により実施事業の運営強化・充実が図られるとともに市内における雇用の創出につながる。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	通年型体験観光事業者支援事業(落石ネイチャークルーズ、オランダ煎餅手焼き体験)						
	28	通年型体験観光事業者支援事業(落石ネイチャークルーズ、オランダ煎餅手焼き体験) ※事業終了						
	29							
	30							
	31							
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		6,721	10,000				16,721
	内訳	国庫支出金	6,721	10,000				16,721
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源						
	人員(人工)		0.085	0.085				
	職員費(人員×8,081千円)		687	687				1,374
総事業費		7,408	10,687				18,095	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
		合計/年						

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	新規体験メニュー数	2件	—	—
	通年型体験事業者支援補助件数	2件	3件	3件

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	冬期間における観光メニューの提供により誘客効果が期待できる。また、従事者の専任化により実施事業の運営強化・充実が図られるとともに市内における就業場所の確保が期待できる。
-------------------	--

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 新たな体験メニューが定着するまでに相当の期間を要するため。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 事業の性質上、市以外の実施は困難である。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 国は観光を軸とした様々な施策を進めており、各種交付金等を活用し、観光客受入体制の整備・充実に早急に取り組む必要がある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 雇用創出につながっている。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 公募により事業実施要望等を把握し、事前審査を行い、補助申請手続きをしている。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 有効である(冬期間の誘客効果及び雇用の創出が期待できる)。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 速やかに事業推進を図るとともに、事業効果について検証し、引き続き滞在型観光への転換について検討を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 滞在型観光への転換を図るためには、体験メニューの確立・定着が不可欠であるが、定着には期間を要するため、事業の継続実施について検討する。